

北陸石仏の会々報

高岡市中田にある寛明石碑

尾田武雄

平井一雄氏が「村境の習俗・石造物・『行者さま』のこと」（『とやま民俗』No.45・平成六年六月）で、行者寛明について論究された。それによると、富山市町長と布尻境に明治十四年造立の「南無遍照金剛」と彫られた石碑、同市猪谷（通称東猪谷）のシモムケ集落に明治十五年造立の石碑、同市帝龍寺境内に明治十二年銘の寛明碑と計三基の寛明石碑を報告された。また朝日町護国寺境内にある明治十六年建立の寛明石碑も報告され、県内に四基が確認されていた。その後、富山市一基、魚津市に三基の寛明碑を確認され、寛明書体の軸も六幅確認された。いずれも富山県東部である。

北陸石仏の会会員酒井靖春氏が平成二十五年、高岡市中田移田八幡神社の北側にある石碑群の一基に、上から大日如来を躰す梵字があり、その下に弘法大師の灌頂名の『南無遍照金剛』と、大きく刻字されている石碑を確認された。

「向かって左下に、寛明と銘があり、その下に寛明の花押が刻まれている。上記以外の銘はなく、製作年・願主は不明である」という報告をされ、尾田・平井が酒井さんとともに確認してきた。

富山県東部にしか、確認されていなかった「南無遍照金剛」と彫られた真言僧寛明の石碑の報告は貴重である。



第44号

平成26年4月10日発行

編集と発行

北陸石仏の会

(日本石仏協会北陸支部)

代表 北村市朗

〒939-1315

富山県砺波市太田

1770 尾田武雄方

電話 0763-32-2772

振替 00740-2-11974

(年会費 3000円)

- ・高岡市中田にある寛明石碑
- ・越前金津町の太子堂
- ・滑川市笠木の大岩不動模刻像
- ・第47回例会報告
- ・第48回例会案内

越前金津町の太子堂

滝本 やすし

福井県あわら市金津町(旧坂井郡金津町)に、太子堂あるいは太子塔と呼ばれる石塔が点在している。これらは太子講によって建てられたもので、六基が確認されている。隣接する旧芦原町や旧丸岡町には一基もみられない。

これら六基の太子堂はいずれも笏谷石製で、高さが四〜五メートルほどの大型の多宝塔である。屋根の垂木なども細かく彫られている。初層前面に扉があり、内部には聖徳太子の木像が安置されている。

①金津町熊坂の路傍

明治三十六年建立。初層内部に納められていた聖徳太子像は、現在は別の場所に移され保管されている。基壇には、発起人をはじめとする多くの人名が刻まれている。毎年八月十六日に太子講が行われている。



②金津町滝の路傍

明治二十五年五月建立、明治三十八年五月再建、昭和二十三年再々建、平成十五年十月修復。昭和二十三年再々建とあるのは、福井地震によって倒壊したのを建て直したものである。基壇に「細呂木村 宮谷 石工 神尾乙吉」の銘があり、多くの人名が刻まれている。



③金津町指中の路傍

明治三十四年建立。熊坂の太子堂と構造がよく似ており、これら二基は他の四基と比べると細身である。龍の彫刻が美しい。基壇には多くの人名が刻まれている。

④金津町伊井の応蓮寺境内

寛政十二年建立、文政六年再建、昭和二十三年再々建、昭和四十二年に道路拡張のため移建。基壇には「棟梁 中嶋儀右衛門」および「石工 猪助」等の銘が読み取れる。毎年三回行われていた太子講は、現在では年一回のみとなっている。



⑤金津町桑原の八幡神社境内

福井地震の際に倒壊し、聖徳太子が納められていた初層部が破損欠落している。残されている部分も損壊が激しい。



⑥金津町矢地の八坂神社境内

明治三十四年建立。いくつか破損箇所がみられるが、他の五基と比べ最も保存状態が良好である。



滑川市笠木の大岩不動模刻像

平井一雄

滑川市笠木は富山地方鉄道「早月加積駅」から約400メートル北にあり、主要地方道富山魚津線（旧北陸街道）が追分地区と境界を接して通じている。明治十一年九月明治天皇北陸巡行の折、追分に御野立所が設けられ、笠木から御膳水が献上されたという。御野立所跡の標識も街道に面して建てられている。笠木の地名由来は、後醍醐天皇の頃、大和の笠置村から来た落武者が当地の土豪になったことになむという。

写真の大岩不動は笠木・追分地区を流れる「追分用水」が主要地方道富山魚津線（旧北陸街道）を横切る橋の左、笠木側に祠堂が建てられている。大岩不動模刻像は国指定重要文化財である大岩日石寺の不動明王磨崖仏を写したものであり、石仏研究の権威、故京田良志先生が『富山の石造美術』に「大岩不動の模刻」として上滝・矢波の磨崖仏以外に富山県、石川県、長野県、岐阜県にある模刻像の分布を紹介されておられる。

この笠木の模刻像は『富山県歴史の道調査報告書北陸街道』に次のように記載されている。

「追分の魚津にいたる道のまさしく追分に、祠がある。高さ60センチの割り石に、二童子や弥陀・僧形までも大岩不動を忠実に写した浮彫不動明王を安置する 以下略」

大岩日石寺に近く、北陸街道沿いに建てられていることに大岩不動信仰の広がりを見ることができると思う。

旧大山町火土呂にも大岩不動の写しを見ることができ。目の病の治癒を身近な所で祈りたい庶民信仰の深さを感じるのです。



滑川市笠木の大岩不動模刻像



滑川市笠木の祠堂

第47回例会報告

池田 紀子

平成二十五年十月二十日(日曜日)北陸石仏の会第47回例会「旧三国町と芦原町の石仏めぐり」に参加しました。

あわら市北潟にある小堂の中の男女並座の神像「愛の神」を拝観したあと、坂井市三国町池上にある伊伎神社へ。氏子総代の寺嶋修氏による神社の由来等の説明を聞いたあと、文献でしか見ることでない御神体、白山三所権現・雨宝童子三尊(写真1)を目の前で拝観しました。雨宝童子は両部神童で天照大神が日向国に下生した時の姿と言われ、真言密教では大日如来の化現と伝え、左手に宝珠右手に宝棒を捧げると記載されていました。ただ神仏習合は今の私には少々難しい世界でした。

三国町加戸の加戸神社では善光寺式阿弥陀三尊(写真2)、稻荷神、白山狛犬、石祠内面に浮き彫りの六字明王立像(写真3)を拝観。資料によると六字明王とは明王という名であるが、六観音(聖観音、千手観音、馬頭観音、十一面観音、准胝観音、如意輪観音)を一体で表した菩薩ということ。初めて見た石仏でした。



写真2 善光寺式阿弥陀三尊

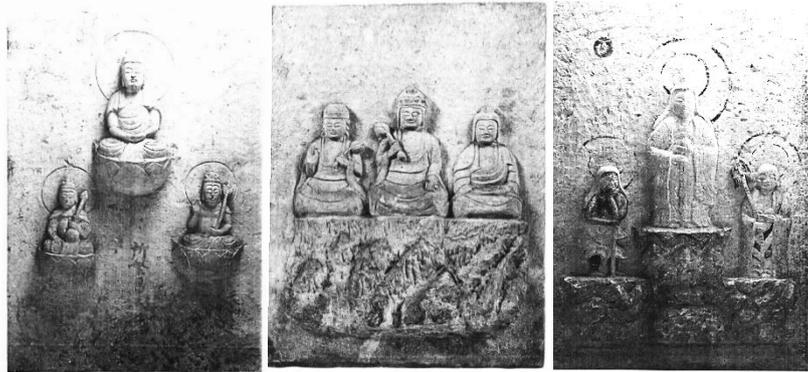


写真1 白山三所権現2軀と雨宝童子三尊『三国町の宗教美術』より

続いて三国町覚善の凝灰岩製の大きな勢至菩薩、滝谷の瀧谷寺(真言宗)では本堂、宝物殿を見学した後、境内の十三仏石龕、宝篋印塔を拝観しました。

三国町南本町の性海寺(真言宗)では昼食をとり本堂拝観、住職法話の後、境内の多宝塔、善光寺式阿弥陀三尊、墓地の十三仏(写真4)、多数の五輪塔を見て来ました。

午後はまず三国町山王の妙海寺(日蓮宗)へ。稻荷神社、秋山神社、河濯神社が合祀された祠堂を見た後、墓地の入口にある笏谷石の十一面千手観音像を拝観(写真5)。彫られた線が今もなお美しく残っており、四百年以上たっている姿とは思えませんでした。

三国町油屋の神明神社では石祠内の丸彫りの雨宝童子を拝観(写真6)。こちらは境内にあり、いくら魂を抜く儀式が行われたとはいえ外というのは：と思いましたが、「地方によつては中に納められているものもあるけれど、こうやって境内にあると調査しやすいです」と滝本さんに言われ少々複雑な心境。

つぎに三国町西今市の神明神社へ。ここでは十一面観音像、不動明王像、安政四年建立の越知山大権現石祠(写真7)を拝観しました。



写真5 十一面千手観音



写真4 十三仏



写真3 六字明王



写真7 越知山大権現



写真8 西国三十三カ所観音石龕



写真6 雨宝童子

最後はあわら市宮前の御前神社で西国三十三カ所観音石龕を拝観(写真8)。元禄八年に建立された、凝灰岩に三十三カ所観音と阿弥陀如来、さらに源空上人(浄土宗開祖法然上人)と仏岩上人(浄土宗念佛行者播隆上人)の浮き彫りの厨子です。

今回はあいにく雨の一日でしたが、個人的には雨宝童子や六字明王に出会えたことがとても印象的でした。例会ではいつも貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。



伊伎神社にて記念撮影

北陸石仏の会 第48回例会

—白山麓の石仏めぐり—

平成26年5月18日(日)

参加費：5000円(バス・資料代)

集合場所：①大沢野文化会館……………7時30分

②JR砺波駅南口……………8時15分

③JR森本駅……………8時40分

④JR金沢駅西口……………8時55分

⑤JR加賀笠間駅……………9時50分

申込方法：次の事項を記入の上、ハガキでご連絡ください。

住所、氏名、電話番号(携帯電話も)、集合場所

申込先：〒939-1315 砺波市太田1770 尾田武雄方 北陸石仏の会事務局

締め切り：平成26年5月9日(金)

案内：滝本やすし(金沢市)

- ◎白山市石立町 路傍／石の木塚(柱状立石群)
- ◎白山市島田町 路傍／島田の石仏(板碑群)
- ◎白山市月橋町 月橋観音堂／三宝荒神泥像
- ◎白山市鶴来本町 浄土宗一閑寺／磨崖不動明王、法華塔、石棺
- ◎白山市三宮町 白山比咩神社／六地藏板碑
- ◎白山市三宮町 路傍／河濯尊大権現(瀬織津姫)
- ◎白山市今町 路傍／波切不動明王
- ◎白山市白山町 路傍／かたがり地藏
- ◎白山市白山町 曹洞宗浄養寺／五輪塔群、地藏
- ◎能美市岩本町 岩本神社／五輪塔群、石造絵馬、狛犬
- ◎能美市辰口町 高野山真言宗集福寺／地藏

[諸事情により見学先を変更する場合があります。ご了承ください。]



河濯尊大権現(瀬織津姫)



島田の石仏(板碑群)



岩本神社五輪塔群



かたがり地藏

平成26年度の会費を、同封の振替用紙にて納めてください。年会費は3000円です。